

ムルロ工房と20世紀の巨匠たち—パリが愛したリトグラフ

会期: 2015年5月24日(日)→7月20日(月・祝) *会期中一部展示替えを行います。前期5月24日—6月21日 | 後期6月23日—7月20日

会場: 神奈川県立近代美術館 葉山 *△は5月30日まで

I. 19世紀のリトグラフ

Cat no	作家名	作品名	前期	後期	所蔵先
001_02	ウジェーヌ・ドラクロワ	ゲーテ『ファウスト』(1)空を飛ぶメフィストフェレス	○	○	町田市立国際版画美術館
001_04	ウジェーヌ・ドラクロワ	ゲーテ『ファウスト』(7)学生酒場のメフィストフェレス	○	○	町田市立国際版画美術館
001_06	ウジェーヌ・ドラクロワ	ゲーテ『ファウスト』(11)ファウストとヴァレンティンの決闘	○	○	町田市立国際版画美術館
001_08	ウジェーヌ・ドラクロワ	ゲーテ『ファウスト』(17)マルガレーテの獄室のファウスト	○	○	町田市立国際版画美術館
002_02	オノレ・ドーミエ	〈カリカチュラーナ(ロベール・マケール)〉(52) うまい取り決め(1837年6月11日)	○	○	神奈川県立近代美術館
002_04	オノレ・ドーミエ	〈カリカチュラーナ(ロベール・マケール)〉(71) あんた、大家のくせして…(1837年12月31日)	○	○	神奈川県立近代美術館
003_02	エドゥアール・マネ	エドガー・アラン・ポー(ステファヌ・マラルメ仏訳)『大鴉』(1) 扉: 鴉の頭部	○	○	神奈川県立近代美術館
003_04	エドゥアール・マネ	エドガー・アラン・ポー(ステファヌ・マラルメ仏訳)『大鴉』(3) 窓辺にて	○	○	神奈川県立近代美術館
003_06	エドゥアール・マネ	エドガー・アラン・ポー(ステファヌ・マラルメ仏訳)『大鴉』(5) 椅子	○	○	神奈川県立近代美術館
004_01	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』表紙	△	×	三重県立美術館
004_03	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(3) ……そして、それに乗っている者の名は 「死」と言った、	△	×	三重県立美術館
004_04	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(4)御使、香炉を手に持って、	○	×	三重県立美術館
004_05	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(7)また、もうひとりの御使が、天の聖所から出て きたが、彼もまた鋭い鎌を持っていた。	×	○	三重県立美術館
004_07	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(10) ……そして、彼を惑わした悪魔は、火と硫黄 との池に投げ込まれた、そこには獣も偽預言者もいて;	○	×	三重県立美術館
004_08	オディロン・ルドン	『ヨハネ黙示録』(12)これらのことを見、かつ聞いた者は、わたし、 すなわちヨハネである。	×	○	三重県立美術館
006_01	ジュール・シェレ	カジノ・ド・パリ	○	○	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
009_01	ジュール・シェレ	パレ・ド・グラース	○	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
011_01	ジュール・シェレ	サクソレーヌ灯油	○	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
012_01	アルフォンス・ミュシャ	ジョブ	○	×	三重県立美術館
013_01	アルフォンス・ミュシャ	ロベール・ド・フレール『イルゼ、トリポリの王女』	○	○	町田市立国際版画美術館
014_01	アルフォンス・ミュシャ	「サロン・デ・サン、ミュシャ名作展」	×	○	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
017_01	テオフィル・アレクサンドル・スタンラン	イヴェット・ギルベール	×	○	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
019_01	テオフィル・アレクサンドル・スタンラン	ボディニエールにて「Th. A. スタンラン素描・絵画作品展」、 パリ、ボディニエール座)	○	×	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
020_01	テオフィル・アレクサンドル・スタンラン	シャ・ノワール一座、巡業予告	×	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
022_01	テオフィル・アレクサンドル・スタンラン	婦女売買 (『ル・ジュルナル』誌掲載の小説)	○	×	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
023_01	アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック	歓楽の女王	○	×	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
024_01	アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック	ディヴァン・ジャポネ	×	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
026_01	アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック	ラ・ルヴュ・ブランシュ	○	×	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
027_01	ピエール・ボナール	ラ・ルヴュ・ブランシュ	○	×	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
029_01	ピエール・ボナール	「画家=版画家展」、パリ、ヴォラール画廊	×	○	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)

II. ムルロ工房の仕事: 巨匠たちのリトグラフ

030_00	モーリス・ド・ヴラマンク	ジョルジュ・デュアメル『無告の民』	○	○	三重県立美術館
030_02	モーリス・ド・ヴラマンク	ジョルジュ・デュアメル『無告の民』(18)	○	×	三重県立美術館
030_03	モーリス・ド・ヴラマンク	ジョルジュ・デュアメル『無告の民』(20)	×	○	三重県立美術館
030_04	モーリス・ド・ヴラマンク	ジョルジュ・デュアメル『無告の民』(23)	×	○	三重県立美術館
031_02	ジャン・デュビュッフエ	『物質と記憶あるいは学校の石版師たち』森の家(1944. 9. 8)	○	○	大阪新美術館建設準備室
031_06	ジャン・デュビュッフエ	『物質と記憶あるいは学校の石版師たち』黒人の女(1944. 9. 23)	○	○	大阪新美術館建設準備室
031_10	ジャン・デュビュッフエ	『物質と記憶あるいは学校の石版師たち』騎馬での出発(1944. 9)	○	○	大阪新美術館建設準備室
031_14	ジャン・デュビュッフエ	『物質と記憶あるいは学校の石版師たち』ピアニスト(1944)	○	○	大阪新美術館建設準備室
031_18	ジャン・デュビュッフエ	『物質と記憶あるいは学校の石版師たち』ドライブ(1944. 10. 27)	○	○	大阪新美術館建設準備室
031_22	ジャン・デュビュッフエ	『物質と記憶あるいは学校の石版師たち』母性(1944)	○	○	大阪新美術館建設準備室
031_26	ジャン・デュビュッフエ	『物質と記憶あるいは学校の石版師たち』鏡を持つ浮気女(1944. 11. 17)	○	○	大阪新美術館建設準備室
031_29	ジャン・デュビュッフエ	『物質と記憶あるいは学校の石版師たち』鼻をかむ人(1944. 11. 27)	○	○	大阪新美術館建設準備室
032_01	ジャン・デュビュッフエ	ギュイルヴィク 『壁』(1)	○	×	うらわ美術館
032_02	ジャン・デュビュッフエ	ギュイルヴィク 『壁』(2)	×	○	うらわ美術館
032_03	ジャン・デュビュッフエ	ギュイルヴィク 『壁』(3)	○	×	うらわ美術館
032_04	ジャン・デュビュッフエ	ギュイルヴィク 『壁』(4)	×	○	うらわ美術館
032_05	ジャン・デュビュッフエ	ギュイルヴィク 『壁』(7)	○	×	うらわ美術館
032_06	ジャン・デュビュッフエ	ギュイルヴィク 『壁』(8)	×	○	うらわ美術館
032_07	ジャン・デュビュッフエ	ギュイルヴィク 『壁』(10)	○	×	うらわ美術館

Cat. no	作家名	作品名	前期	後期	所蔵先
032 08	ジャン・デュブッフエ	ギュイルヴィク 『壁』 (12)	×	○	うらわ美術館
033	ジャン・デュブッフエ	ギュイルヴィク 『壁』	○	○	徳島県立近代美術館
034	アンリ・マティス	ピエール・ルヴェルディ 『顔』	○	×	大原美術館
035	アンリ・マティス	マリアナ・アルカフォラド 『ポルトガル人の手紙』	○	○	大原美術館
036	アンリ・マティス	『ロンサール 愛の詞華集』	×	○	うらわ美術館
037 02	アンリ・マティス	『シャルル・ドルレアン詩集』 前扉	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
037 03	アンリ・マティス	『シャルル・ドルレアン詩集』 pp. 26-27	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
037 04	アンリ・マティス	『シャルル・ドルレアン詩集』 pp. 34-35	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
037 06	アンリ・マティス	『シャルル・ドルレアン詩集』 pp. 48-49	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
037 08	アンリ・マティス	『シャルル・ドルレアン詩集』 p. 97	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
038	ジョルジュ・ブラック	『20の思索』	×	○	うらわ美術館
039 01	パブロ・ピカソ	ダヴィデとバテシバ 第1ステート	○	×	町田市立国際版画美術館
039 02	パブロ・ピカソ	ダヴィデとバテシバ 第2ステート	×	○	町田市立国際版画美術館
039 03	パブロ・ピカソ	ダヴィデとバテシバ 第3ステート	○	×	町田市立国際版画美術館
039 04	パブロ・ピカソ	ダヴィデとバテシバ 第4ステート	×	○	町田市立国際版画美術館
039 05	パブロ・ピカソ	ダヴィデとバテシバ 第5ステート	○	×	町田市立国際版画美術館
039 06	パブロ・ピカソ	ダヴィデとバテシバ 第6ステート	×	○	町田市立国際版画美術館
039 07	パブロ・ピカソ	ダヴィデとバテシバ 第7ステート	○	×	町田市立国際版画美術館
039 08	パブロ・ピカソ	ダヴィデとバテシバ 第8ステート	×	○	町田市立国際版画美術館
039 09	パブロ・ピカソ	ダヴィデとバテシバ 最終ステート	×	○	町田市立国際版画美術館
043	パブロ・ピカソ	肘かけ椅子の女 No. 1(赤の版による)	○	×	横浜美術館
044	パブロ・ピカソ	鳩	×	○	町田市立国際版画美術館
045 01	パブロ・ピカソ	ヴィーナスとキューピッド (クラナッハによる) I	○	×	横浜美術館
045 02	パブロ・ピカソ	ヴィーナスとキューピッド (クラナッハによる) II 第1ステート	○	×	横浜美術館
045 03	パブロ・ピカソ	ヴィーナスとキューピッド (クラナッハによる) II 第2ステート	×	○	横浜美術館
045 04	パブロ・ピカソ	ヴィーナスとキューピッド (クラナッハによる) III	×	○	横浜美術館
046	ジャン・コクトー	『おかしな家族』	×	○	うらわ美術館
047 01	ジョアン・ミロ	『アルバム13』 表紙	○	×	三重県立美術館
047 04	ジョアン・ミロ	『アルバム13』 (1)	×	○	三重県立美術館
047 05	ジョアン・ミロ	『アルバム13』 (3)	○	×	三重県立美術館
047 06	ジョアン・ミロ	『アルバム13』 (5)	×	○	三重県立美術館
047 07	ジョアン・ミロ	『アルバム13』 (6)	○	×	三重県立美術館
047 08	ジョアン・ミロ	『アルバム13』 (7)	×	○	三重県立美術館
047 09	ジョアン・ミロ	『アルバム13』 (8)	○	×	三重県立美術館
047 10	ジョアン・ミロ	『アルバム13』 (9)	×	○	三重県立美術館
047 11	ジョアン・ミロ	『アルバム13』 (10)	○	×	三重県立美術館
047 12	ジョアン・ミロ	『アルバム13』 (11)	×	○	三重県立美術館
047 13	ジョアン・ミロ	『アルバム13』 奥付	×	○	三重県立美術館
048 01	ジョアン・ミロ	トリスタン・ツァラ 『独り語る』 (4)	×	○	群馬県立館林美術館
048 02	ジョアン・ミロ	トリスタン・ツァラ 『独り語る』 (7)	○	×	群馬県立館林美術館
048 03	ジョアン・ミロ	トリスタン・ツァラ 『独り語る』 (15) (17)	×	○	群馬県立館林美術館
048 04	ジョアン・ミロ	トリスタン・ツァラ 『独り語る』 (25) (27)	○	×	群馬県立館林美術館
048 05	ジョアン・ミロ	トリスタン・ツァラ 『独り語る』 (32) (33)	×	○	群馬県立館林美術館
048 06	ジョアン・ミロ	トリスタン・ツァラ 『独り語る』 (35) (36)	○	×	群馬県立館林美術館
048 07	ジョアン・ミロ	トリスタン・ツァラ 『独り語る』 (40) (41)	○	×	群馬県立館林美術館
048 08	ジョアン・ミロ	トリスタン・ツァラ 『独り語る』 (49)	×	○	群馬県立館林美術館
048 09	ジョアン・ミロ	トリスタン・ツァラ 『独り語る』 (51) (55)	×	○	群馬県立館林美術館
048 10	ジョアン・ミロ	トリスタン・ツァラ 『独り語る』 (59) (60)	○	×	群馬県立館林美術館
048 11	ジョアン・ミロ	トリスタン・ツァラ 『独り語る』 (65) (66)	○	×	群馬県立館林美術館
048 12	ジョアン・ミロ	トリスタン・ツァラ 『独り語る』 (72)	×	○	群馬県立館林美術館
049	ジョアン・ミロ	人物と赤い太陽 I	○	×	群馬県立近代美術館
050	ジョアン・ミロ	外国の女	×	○	群馬県立近代美術館
051	ジョアン・ミロ	星雲	×	○	群馬県立近代美術館
052	ジョアン・ミロ	アルフレッド・ジャリ 『ユビュ王』	○	○	うらわ美術館
053 02	ジョアン・ミロ	アルフレッド・ジャリ 『ユビュ王』 (II) 宴会	○	○	群馬県立近代美術館
053 04	ジョアン・ミロ	アルフレッド・ジャリ 『ユビュ王』 (IV) 閱兵式	○	○	群馬県立近代美術館
053 06	ジョアン・ミロ	アルフレッド・ジャリ 『ユビュ王』 (VI) ブーグルラスとその母	○	○	群馬県立近代美術館
053 08	ジョアン・ミロ	アルフレッド・ジャリ 『ユビュ王』 (VIII) ロシア皇帝の宮殿にて	○	○	群馬県立近代美術館
053 10	ジョアン・ミロ	アルフレッド・ジャリ 『ユビュ王』 (X) 戦争	○	○	群馬県立近代美術館
053 12	ジョアン・ミロ	アルフレッド・ジャリ 『ユビュ王』 (XII) ユビュ親父の眠り	○	○	群馬県立近代美術館
054 01	ジョアン・ミロ	瀧口修造 (詩) 『手づくり諺』 テクスト (日本語)	○	×	富山県立近代美術館

Cat. no	作家名	作品名	前期	後期	所蔵先
054 02	ジョアン・ミロ	瀧口修造 (詩) 『手づくり諺』 英語	×	○	富山県立近代美術館
054 03	ジョアン・ミロ	瀧口修造 (詩) 『手づくり諺』 フランス語	○	×	富山県立近代美術館
054 04	ジョアン・ミロ	瀧口修造 (詩) 『手づくり諺』 ドイツ語	○	×	富山県立近代美術館
054 05	ジョアン・ミロ	瀧口修造 (詩) 『手づくり諺』 スペイン語	×	○	富山県立近代美術館
054 06	ジョアン・ミロ	瀧口修造 (詩) 『手づくり諺』 イタリア語	○	×	富山県立近代美術館
054 07	ジョアン・ミロ	瀧口修造 (詩) 『手づくり諺』 カタルーニャ語	×	○	富山県立近代美術館
054 09	ジョアン・ミロ	瀧口修造 (詩) 『手づくり諺』 テクスト (カタルーニャ語)	×	○	富山県立近代美術館
055 02	ジョアン・ミロ	『ジョアン・ミロ リトグラフ I』 (2)	○	○	群馬県立近代美術館
055 04	ジョアン・ミロ	『ジョアン・ミロ リトグラフ I』 (4)	○	○	群馬県立近代美術館
055 06	ジョアン・ミロ	『ジョアン・ミロ リトグラフ I』 (6)	○	○	群馬県立近代美術館
055 08	ジョアン・ミロ	『ジョアン・ミロ リトグラフ I』 (8)	○	○	群馬県立近代美術館
055 10	ジョアン・ミロ	『ジョアン・ミロ リトグラフ I』 (10)	○	○	群馬県立近代美術館
055 12	ジョアン・ミロ	『ジョアン・ミロ リトグラフ I』 (12)	○	○	群馬県立近代美術館
056	フェルナン・レジェ	『サーカス』 表紙	○	×	うらわ美術館
057 02	フェルナン・レジェ	『サーカス』 20-21頁	×	○	町田市立国際版画美術館
057 04	フェルナン・レジェ	『サーカス』 36-37頁	○	×	町田市立国際版画美術館
057 05	フェルナン・レジェ	『サーカス』 44-45頁	△	×	町田市立国際版画美術館
057 09	フェルナン・レジェ	『サーカス』 76-77頁	△	×	町田市立国際版画美術館
057 10	フェルナン・レジェ	『サーカス』 84-85頁	×	○	町田市立国際版画美術館
057 12	フェルナン・レジェ	『サーカス』 100-101頁	○	×	町田市立国際版画美術館
058	フェルナン・レジェ	ルイ・アラゴン (詩) 、フェルナン・レジェ (文・画) 『私の旅』	○	○	個人蔵
059 01	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 扉	○	○	うらわ美術館
059 03	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ドリュアスに見つけ出されたクロエ	○	○	うらわ美術館
059 04	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ラモンとドリュアスの夢	○	○	うらわ美術館
059 05	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 牧場の春	○	○	うらわ美術館
059 07	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 泉のほとりのダフニスとクロエ	○	○	うらわ美術館
059 08	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 クロエの判断	○	○	うらわ美術館
059 09	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 クロエの接吻	○	○	うらわ美術館
059 10	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ドルコオンの策略	○	○	うらわ美術館
059 11	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 真昼、夏	○	○	うらわ美術館
059 12	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 つばめ	○	○	うらわ美術館
059 13	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ドルコオンの死	○	○	うらわ美術館
059 14	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ニンフたちの洞穴	○	○	うらわ美術館
059 15	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 葡萄の収穫	○	○	うらわ美術館
059 16	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 フィレータースの果樹園	○	○	うらわ美術館
059 17	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 フィレータースの教え	○	○	うらわ美術館
059 18	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 メテムナの若者たち	○	○	うらわ美術館
059 19	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 クロエの誘拐	○	○	うらわ美術館
059 20	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ダフニスの夢とニンフたち	○	○	うらわ美術館
059 21	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ブリュアクシス将軍の夢	○	○	うらわ美術館
059 22	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ニンフたちへの奉納	○	○	うらわ美術館
059 23	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 牧神パンの饗宴	○	○	うらわ美術館
059 24	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 シュリンクスの伝説	○	○	うらわ美術館
059 25	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 冬	○	○	うらわ美術館
059 27	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ドリュアス家での食事	○	○	うらわ美術館
059 28	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 春	○	○	うらわ美術館
059 29	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ダフニスとリュカイニオン	○	○	うらわ美術館
059 31	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 夏の季節	○	○	うらわ美術館
059 32	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 死せるイルカと三百エキュ	○	○	うらわ美術館
059 33	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 クロエ	○	○	うらわ美術館
059 34	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 果樹園	○	○	うらわ美術館
059 35	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 バッカス神の物語と神殿	○	○	うらわ美術館
059 36	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 荒らされた花々	○	○	うらわ美術館
059 37	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ダフニスとグナトオン	○	○	うらわ美術館
059 38	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ディオニソファネースの到来	○	○	うらわ美術館
059 39	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 クリアリスティから着物を着せられ髪を結ってもらうクロエ	○	○	うらわ美術館
059 41	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 ニンフたちの洞穴での婚礼の祝宴	○	○	うらわ美術館
059 42	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 結婚	○	○	うらわ美術館
060 01	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 扉	×	○	神奈川県立近代美術館 (望月富昉コレクション)
060 05	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 牧場の春	○	×	神奈川県立近代美術館 (望月富昉コレクション)

Cat. no	作家名	作品名	前期	後期	所蔵先
060 17	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 フィレータースの教え	○	×	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
060 35	マルク・シャガール	ロンゴス 『ダフニスとクロエ』 バッカス神の物語と神殿	×	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
062 03	マルク・シャガール	『出エジプト記』 月日を経て成長したとき、モーセは同胞のところに戻り、かれらの負担(労役)を見た。	○	×	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
062 05	マルク・シャガール	『出エジプト記』 彼が大地に杖を投げると、杖は蛇と化しモーセは逃げた。	○	×	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
062 09	マルク・シャガール	『出エジプト記』 それからモーセは彼の手を天にむかってさしのべた。すると深い暗闇が全エジプトをおそった。	×	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
062 12	マルク・シャガール	『出エジプト記』 そしてあなたは岩にふれなさい。そうすれば私の民が飲むことのできる水が湧き出るであろう。	×	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
062 13	マルク・シャガール	『出エジプト記』 それからアマレクが来て、イスラエルとレビデムで戦った。そしてモーセはヨシュアに言った―「あなたの男たちを選び、行ってアマレクと戦いなさい」	×	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 01	マルク・シャガール	『サーカス』 口絵	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 02	マルク・シャガール	『サーカス』 自転車乗りたち	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 03	マルク・シャガール	『サーカス』 無題	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 04	マルク・シャガール	『サーカス』 緑の馬の上の女曲馬師	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 10	マルク・シャガール	『サーカス』 大きな道化師	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 14	マルク・シャガール	『サーカス』 空中のブランコ乗りと曲芸師たち	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 18	マルク・シャガール	『サーカス』 猛獣使い	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 19	マルク・シャガール	『サーカス』 馬たち	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 20	マルク・シャガール	『サーカス』 オーギュスト	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 22	マルク・シャガール	『サーカス』 白い服の女曲芸師	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 31	マルク・シャガール	『サーカス』 サーカス	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 32	マルク・シャガール	『サーカス』 花束を持つ娘	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
064 36	マルク・シャガール	『サーカス』 空中ブランコ乗り	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
066 02	マルク・シャガール	カミーユ・ブールニケル『妖精と王国』 pp. 44-45	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
066 03	マルク・シャガール	カミーユ・ブールニケル『妖精と王国』 pp. 52-53	○	○	神奈川県立近代美術館(望月富昉コレクション)
067 01	ヘンリー・ムーア	ゲーテ (アンドレ・ジッド訳) 『プロメテウス』	○	○	うらわ美術館
068 01	ル・コルビュジエ	『直角の詩』	○	○	うらわ美術館
068 02	ル・コルビュジエ	『直角の詩』 環境 2	○	○	うらわ美術館
068 04	ル・コルビュジエ	『直角の詩』 環境 4	○	○	うらわ美術館
068 07	ル・コルビュジエ	『直角の詩』 精神 3	○	○	うらわ美術館
068 08	ル・コルビュジエ	『直角の詩』 精神 4	○	○	うらわ美術館
068 10	ル・コルビュジエ	『直角の詩』 肉体 2	○	○	うらわ美術館
068 11	ル・コルビュジエ	『直角の詩』 肉体 3	○	○	うらわ美術館
068 12	ル・コルビュジエ	『直角の詩』 肉体 4	○	○	うらわ美術館
068 14	ル・コルビュジエ	『直角の詩』 融合	○	○	うらわ美術館
068 16	ル・コルビュジエ	『直角の詩』 性格 3	○	○	うらわ美術館
068 18	ル・コルビュジエ	『直角の詩』 贈物 (開いた手)	○	○	うらわ美術館
069 01	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……扉	○	○	神奈川県立近代美術館(麻生三郎コレクション)
070 02	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……扉 2	○	○	徳島県立近代美術館
070 04	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……(2) 多くの人々を	○	○	徳島県立近代美術館
070 06	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……(4) 禽獣を知らねばならぬ	○	○	徳島県立近代美術館
070 08	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……(6) 小さな草花のたたずまい	○	○	徳島県立近代美術館
070 10	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……(8) 思いがけぬ解近	○	○	徳島県立近代美術館
070 12	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……(10) 少年の日の思い出を	○	○	徳島県立近代美術館
070 14	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……(12) 少年時代の病気を	○	○	徳島県立近代美術館
070 16	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……(14) 海辺の朝	○	○	徳島県立近代美術館
070 18	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……(16) 星くずとともに消え去った	○	○	徳島県立近代美術館
070 20	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……(18) 産婦の叫び	○	○	徳島県立近代美術館
070 22	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……(20) 死んでゆく人の枕もと	○	○	徳島県立近代美術館
070 24	ベン・シャーン	リルケ 『マルテの手記』 より：一行の詩のためには……(22) 一篇の詩の最初の言葉	○	○	徳島県立近代美術館
071 01	アルベルト・ジャコメッティ	『終わりなきバリ』	○	○	うらわ美術館
072 01	ソニア・ドロローネー	イコン	○	○	個人蔵
074 01	セルジュ・ポリアコフ	青と黄色のコンポジション	○	○	宇都宮美術館
076 01	アルフレッド・マネシエ	カルヴァリの丘への道 VIII	○	○	宇都宮美術館

Cat. no	作家名	作品名	前期	後期	所蔵先
078	アルフレッド・マネシエ	三つの十字架 IX	○	○	宇都宮美術館
079	アンドレ・ミノー	青いフレーム	×	○	宇都宮美術館
080	アンドレ・ミノー	タイトル不詳 (裸婦)	○	×	宇都宮美術館

III. ムルロ工房の仕事：芸術雑誌・書籍・カタログ

082	01	『ヴェルヴ』第1巻第1号	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
082	02	『ヴェルヴ』第1巻第2号	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
082	03	『ヴェルヴ』第1巻第3号	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
082	04	『ヴェルヴ』第1巻第4号	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
082	05	『ヴェルヴ』第2巻第5-6号	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
082	06	『ヴェルヴ』第2巻第8号	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
082	07	『ヴェルヴ』第5巻第17-18号	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
082	08	『ヴェルヴ』第7巻第27-28号	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
082	09	『ヴェルヴ』第8巻第29-30号	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
082	10	『ヴェルヴ』第8巻第31-32号	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
082	11	『ヴェルヴ』第8巻33-34号	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
082	12	『ヴェルヴ』第9巻35-36号	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
083	01	『デリエール・ル・ミロワール』第14-15号	○	×	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
083	02	『デリエール・ル・ミロワール』第45-46号	○	×	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
083	03	『デリエール・ル・ミロワール』第57-58-59号	×	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
083	04	『デリエール・ル・ミロワール』第60-61号	○	×	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
083	05	『デリエール・ル・ミロワール』第64号	×	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
083	06	『デリエール・ル・ミロワール』第66-67-68号	×	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
083	07	『デリエール・ル・ミロワール』第93号 10周年記念号 1946-1956	○	×	神奈川県立近代美術館(仲田定之助文庫)
084	ジョルジュ・ブラック	ジャン・ポーラン『ブラック [親方ブラック]』	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
085	マルセル・デュシャンほか	『1947年 国際シュルレアリスム展』カタログ	○	○	うらわ美術館
086		『知られざることばによる詩』	○	○	うらわ美術館
087	01	パブロ・ピカソ 『石版画師ピカソ』第1巻 1919-1947	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
087	02	パブロ・ピカソ 『石版画師ピカソ』第2巻 1947-1949	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
087	03	パブロ・ピカソ 『石版画師ピカソ』第3巻 1949-1956	○	○	神奈川県立近代美術館(山口蓬春文庫)
088	モーリス・ユトリロ	ルネ・ウィリー『モーリス・ユトリロ礼賛』	○	○	目黒区美術館
089	キース・ヴァン・ドンゲン	ポール・ギュット (文)、アンドレ・シーグフリード (序) 『ヴァン・ドンゲン礼賛』	○	○	目黒区美術館
090	アンドレ・ドラン	マルク・サンドズ『ドラン礼賛』	○	○	目黒区美術館
091	アンドレ・ロート	ギ・ドルナン『アンドレ・ロート礼賛』	○	○	目黒区美術館
092	フランシスコ・ボレス	ジャン・グルニエ『ボレス』	×	○	個人蔵
094	マルク・シャガール	『シャガールのアトリエ』	○	○	高知県立美術館
095	マルク・シャガール	『マルク・シャガールとメス大聖堂のステンドグラス』展カタログ	○	○	個人蔵
096		『ムルロ印刷所の版画』展カタログ	○	○	個人蔵
097		『テリアードへのオマージュ』展カタログ	○	○	個人蔵
098	フェルナン・ムルロ	『画家たちの思い出と肖像』	○	○	個人蔵
100	フェルナン・ムルロ	『エコール・ド・パリの巨匠たちによるポスター ブラック、 シャガール、デュフィ、レジェ、マティス、ミロ、ピカソ』	○	○	金沢美術工芸大学

IV. ムルロ工房の仕事：ポスター

101	04	ハンス・エルニ	「エルニの素描とリトグラフ展」、パリ、ポール・モリアン書店	○	○	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
101	06	ジョルジュ・ブラック	「ブラック版画作品展」、パリ、ベルグリュアン画廊	○	○	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
102	05	アンリ・マティス	「マティスの希少なリトグラフ展」、パリ、ベルグリュアン画廊	○	○	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
103	03	パブロ・ピカソ	「ピカソの180点のデッサン展」、パリ、ヴェルヴ社	○	○	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
103	09	モーリス・エステーヴ	「エステーヴ展」、パリ、ガラニ画廊	○	○	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
105	04	ジョアン・ミロ	「ミロ展」、ニース、マタラッソ画廊	○	○	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
105	07	セルジュ・ポリャコフ	「ポリャコフ展」、パリ、ベルグリュアン画廊	○	○	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
106	03	ベルナルド・ビュッフェ	「ベルナルド・ビュッフェ：100の絵画(1946-1958)展」、パリ、 シャルパンティエ画廊	○	○	サントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)
107		ジャン・アルブ	「グルノーブル美術館による抽象芸術の初期巨匠たち展」、パリ、 マール画廊	○	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
108		アンリ・マティス	「マティス切り絵展」、ベルグリュアン画廊	○	×	個人蔵
110		マルク・シャガール	「ニース、太陽、花」(フランス観光局)	○	○	高知県立美術館
112		マルク・シャガール	「サン＝ルイ島の芸術祭」	○	○	高知県立美術館
114		マルク・シャガール	「魔笛」、ニューヨーク、メトロポリタン歌劇場	○	○	高知県立美術館
116		マルク・シャガール	「第7回マントン絵画ビエンナーレ」	○	○	高知県立美術館
118		マルク・シャガール	「ランスのステンドグラスと画家たち(1957-1969)展」、 ランス文化会館	○	○	高知県立美術館

Cat. no	作家名	作品名	前期	後期	所蔵先
119	マルク・シャガール	「シャガールのモニュメンタル作品のためのマケット展」、ニース、国立マルク・シャガール聖書の言葉美術館	○	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
122	マルク・シャガール	「ラ・リュージュとモンパルナス」展、パリ、ジャックマール＝アンドレ美術館	○	○	高知県立美術館
124	アンドレ・ミノー	「アンドレ・ミノー展」、パリ、モーリス・ガルニエ画廊	○	○	宇都宮美術館
125	ベルナール・ビュッフェ	「アトリエ・ムルロ：ニューヨーク」	○	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
126	ベルナール・ビュッフェ	「ベルナール・ビュッフェ：私のサーカス」展、パリ、モーリス・ガルニエ画廊	○	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
127	ベルナール・ビュッフェ	「ベルナール・ビュッフェ展」、バイヨンヴィル＝シュル＝マド、マノワール・デュ・マド画廊	○	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
128	ベルナール・ビュッフェ	「ムルロ工房：リトグラフの巨匠たち」展、ラ・ポール市役所展示室	○	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
129	イヴ・クライン	「イヴ・クライン展」、パリ、カール・フリッカー画廊	×	○	個人蔵
130	ジャン・ミッシェル・フォロン	「フォロン版画展」、セレ現代美術館	○	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
131	ロジェ・ブゾンブ	人生のお祭りに乾杯！ / エール・フランス	○	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
132	ロジェ・ブゾンブ	洗練の極み / エール・フランス	○	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
133	ロジェ・ブゾンブ	空 / エール・フランス	○	○	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
	資料	金剛砂（ガーネット粉）	○	○	個人蔵
	資料	リトクレヨン	○	○	個人蔵
	資料	シャルボネル社製解き墨	○	○	個人蔵
	資料	浮石棒	○	○	個人蔵
	資料	ストーンパウダー（含水珪酸マグネシウム）	○	○	個人蔵
	資料	アラビアゴム	○	○	個人蔵
	資料	ラズン（松脂粉）	○	○	個人蔵
	資料	エルナ社製インク	○	○	個人蔵
	資料	へら	○	○	個人蔵
	資料	スポンジ	○	○	個人蔵
	資料	うちわ	○	○	個人蔵
	資料	製版ローラー（革ローラー）	○	○	個人蔵
	資料	石版石	○	○	個人蔵
	資料	ジンク版	○	○	個人蔵
	資料	19世紀の石版石	○	○	金沢美術工芸大学
	資料	あて革	○	○	個人蔵
	資料	手動プレス	○	○	宇都宮美術館
	参考出品	『ドラクロワ展』図録	○	○	個人蔵